

壁面展示をチェック！

郷土・参考資料コーナーと一般開架コーナーの壁に、本の表紙を見せて展示する棚を新しく設置しました。職員おすすめの一冊や話題の本、季節にあわせた本などを展示していく予定です。現在、一般開架コーナーの壁面展示は「みんなのおすすめ本コーナー」としてあり、利用者の皆様にお好きな本を展示していただく棚になっています。あなたの選んだ本を誰かが手に取り、そこから読書の世界を広げていくかもしれません…。



たまにはこんな雑誌もいかが？

みなさん、図書館では普段どんな雑誌を読んでいますか？いつものお気に入りの雑誌と一緒に雑誌スポンサー企業様からの寄贈雑誌もいかがでしょう。おすすめの二誌を紹介します！



・「PRESIDENT」(税理士法人MIRAI様寄贈)

こちらはプレジデント社発行の総合ビジネス誌で、最新のマネジメント手法や経済情報が満載です。…と、書くと何だか堅そうな雑誌のイメージですね。しかし、実はビジネスマン以外でも取り入れられる情報も発信します。たとえば過去の特集は「コロナに負けない！免疫力&歯みがき入門」。歯磨きのテクニックからオススメの歯ブラシまで紹介しています。こうした身近な生活情報も扱う雑誌ですので、気になる特集があればぜひ手に取ってみてください。

・「サライ」(株式会社ALL-A様寄贈)

旅、美食、芸術など暮らしを豊かにする情報を扱う月刊誌です。令和3年5月号の特集は「食パンを極める」で、バターがのった食パンがとても美味しそうな表紙になっています。食パンの歴史や最新トースター情報など、今すぐ食パンが食べたくなる内容の一冊。この他にもサライは毎号様々な特集が組まれるのでお楽しみに！



新愛称「きららとしょかん」になりました

令和3年4月1日(木)から市立図書館の愛称が変わりました。新しいネーミングライツパートナー(公共施設へ名称・愛称をつける命名権を得る代わりに、施設のサービス向上・運営維持への支援をするスポンサー)は福祉施設等を運営するきららホールディングスです。

これからは図書館名の前に「きららとしょかん」の愛称がつきますので、よろしくお願いいたします。

5・6月の行事予定

- 5/13 ブックスタート
- 5/20 おはなし会○
- 6/3 ブックスタート
- 6/5 あおぞらおはなし会
- 6/17 おはなし会○

おはなしの会(第1.3.4土曜)
 おりがみの会(第2土曜)
 対面朗読(火・木)
 ※テレフォンサービスのみ

□ 行事のある日 ■ 休館日



5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

図書館員のつぶやき

4月から土崎図書館にお世話になっている新人です。昨年から新型コロナ禍の影響で生活様式が変わったことや図書館勤務になったことで、家での生活時間が長くなっております。こんな時こそ、好きな本を読みたいと思っておりますが、雑用が多くなかなか時間がとれておりません。時間を有効に使い読書を習慣つけたいものです。(北島)

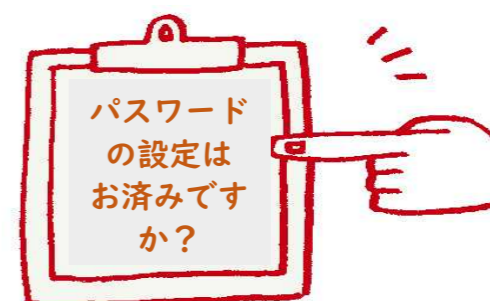


令和3年度 第1号 2021年5月発行

こどもの読書週間事業

小・中学生の選書体験展示

昨年の小・中学生の選書体験で選ばれた本の展示をしています。児童が司書の目線になって、自分たちの学校図書室に置きたい本を一冊一冊選びました。なぜその本を選んだのか理由もあわせて展示していますので、そちらもぜひ御覧ください。展示期間は、5月16日(日)までです。



「マイページ」のパスワード設定はお済みでしょうか。

「マイページ」は秋田市立図書館が登録利用者の皆様に提供しているインターネットサービスです。

パスワードの設定をすると、本の予約や検索、延長手続きなど便利な機能がご利用いただけます。

設定には初期パスワードが必要となりますので、パスワードが不明な場合は職員にお問い合わせください。



～ご来館される際のお願い～

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ご来館の際には手洗い、手指の消毒、咳エチケットなどのご協力をお願いいたします。また、体調がすぐれない場合は、ご来館を控えていただくようお願いいたします。

秋田市立土崎図書館(きららとしょかん)
 〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
 Tel 845-0572 Fax 845-9912
 市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



新しく入った本の紹介

(担当:小玉)

はじめて家を買う人の教科書 住宅購入のプロが教える

三浦 康二／著
自由国民社

365.3 ミ

人生で最大の買い物である住宅の購入。建ててから「失敗だった…」と後悔はしたくないものです。本書には、住宅ローンや購入までのスケジュールといった基礎知識と、全国各地で活躍する住宅購入のプロによるアドバイスが満載。幸せなマイホーム生活、ここから始めてみませんか。

考古学つれづれ 秋田県遺跡随想

富樫 泰時／著
書肆えん

A210.2ト

著者は長年、県内の埋蔵文化財調査に携わってきた富樫氏。自身の新聞連載を中心に、これまでの歩みを振り返る一冊です。遺跡調査時の裏話や、縄文人の生活など幅広い内容がわかりやすく解説されています。考古学ファンはもちろん、これから学びたい方の入門書としてもおすすめです。

駅に泊まろう！

豊田 巧／著
光文社

F トヨダ タ

ブラックな職場に辞表を突きつけた美月は、新幹線で北海道へと向かいました。祖父が遺してくれたコテージのオーナーという新生活が待っているのです。ところが、9時間かけてたどり着いたのは、田舎の駅の古びた駅舎！実在する比羅夫駅の宿を舞台にした、心があたたかくなる小説です。

新しく入った子どもの本

(担当:佐々木)

ボール、みつけた！

宮野 聡子／著
ハッピーオウル社

E ミ (幼児向け)

ピカピカな新しいボールを持って、公園にやってきたこだぬきのプウ。楽しく遊んでいると、ボールが勢い余って転がって行ってしまいました。はずかしがりやで、もじもじしてしまうプウ。さて、広い公園の中で自分の大切なボールを見つけられるかな？

めいたんていサムくんとあんごうマン

那須 正幹／作 はた こうしろう／絵
童心社

91 ナ (低学年から)

小学校二年生のサムくんは、小さなころからすいりがとくい！これまでも、むずかしいじけんをかいけつしています。ある日、サムくんの家に「あたんにごうわをとたいこて…」と書かれたなぞの手紙がとどきました。さて、この言葉のいみは？さしだし人の、あんごうマンはだれ？

メシが食える大人になる！

もっとよのなかルールブック
高濱 正伸／監修 林 ユミ／絵
日本図書センター

15 (高学年から)

新学期が始まり、不安や悩みを抱えている人はいませんか？著者は、大人になるまでに知っていて欲しい事を「50の大切なルール」としてまとめました。「小中学生が感じているツライことや苦しいことを、この本を読んではねのけ、しなやかに生きていって欲しい」と語っています。

おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 私たちができるSDGs (担当:加賀屋)

世界は、貧困、人種差別、環境破壊など様々な問題に直面しています。こうした地球規模の問題を解決するために、「誰一人取り残さない」という共通理念のもと、国連が17つの目標を定めたのがSDGs（持続可能な開発目標）です。例えば、目標②は「飢餓をゼロに」、目標⑤は「ジェンダー平等を実現しよう」などです。

地球の未来のために私たちができることは…？

図解SDGs入門

村上 芽／著 日経BP 333.8 △

SDGsとは？と、興味が湧いた方はこの本から始めてみてはどうでしょうか。2ページの読み切りスタイルになっていて、関心のあるところから読むことができます。様々なデータがグラフ化されていて、日本と世界を比較することができるので違いもひと目でわかります！

手作りECOバッグ マイバッグを持ってお買い物に行こう ブティック社 594

レジ袋のような形からトートバッグ型まで、様々なECOバッグの作り方が紹介されています。マイバッグを持って買い物に行くことで、プラスチックゴミの削減につながります。節約できて、環境問題にも貢献して、一石二鳥ですね♪

プラスチック・スープの地球 汚染される「水の惑星」

ミヒル・ロスカム・アピング／著 ポプラ社 51

私たちが出しているゴミの多くはプラスチックです。海や土壌、空気がそれらに覆い尽くされ、人だけではなく、動物や魚も影響を受けています。死んだ鳥の胃袋から出てきた物も…。プラスチック・スープと呼ばれる環境問題について、考えてみませんか？

食品ロスの大研究 なぜ多い？どうすれば減らせる？

井出 留美／監修 PHP 研究所 61

食品ロスとは、まだ食べられる食べ物が捨てられることです。この本では、食品ロスが生まれる理由や減らすための取り組み、また私たちにできることは何かを教えてください。

水をくむプリンセス

スーザン・ヴァーデ／文 ピーター・H・レイノルズ／絵
さくま ゆみこ／訳 さ・え・ら書房 E レ

プリンセスのジージーは遠くの川へ水をくみにいくところから1日が始まります。くんだ水も安全ではありません。水がない暮らしを想像できますか？実在するモデルを元にしたお話。